

# なんとオールロードが

SP **SCOOP** 22

## 極秘上陸

# していい

Photo.T.Kobayashi

### 来年、日本導入の オールロードが上陸！

ヨーロッパでの試乗会が先頃行われたアウディのニューモデル、オールロード・クワトロが早くも日本に上陸した。しかも、仮ナンバーではなく通常の「大宮ナンバー」を付けてである。

オールロード・クワトロは、アッパミドルクラスのA6アヴァンツ・クワトロがベースとなった、ライトクロカンとも呼べるようなワゴン。ライバルはスバリ、メルセデスベンツE320ステーションワゴン4マチックとなる。クラス的にはA6アヴァンツ・クワトロに近いが、価格的にはメルセデスとなる。

ヨーロッパでも発売していないこのオールロード・クワトロは、並行輸入ではなく、じつはアウディジャパンが輸入したテスト車両なのだ。

「じゃあ、なんで『大宮ナンバー』なの？」ということだが、これはフォルクスワーゲングループジャパン（VJ）のテスト施設が、埼玉大学近くにある関係からだ。VJの本社は、豊橋。それだけに、いままでは「豊橋ナンバー」のテスト車が多

かったが、最近目撃されるスクープ車、もしくは異常に早く入荷した車両はすべてここで登録、もしくは仮ナンバーを取得する。

ちなみに、8月号のニューSLは「横浜ナンバー」だったが、これはドイツ本国のダイムラー・クライスラーAG100%出資によるデザインセンターが、横浜の港北にあるから。それだけに、日本法人の当社が六本木にあるからといって、もう「六本木ファーストビル」の地下駐車場では見られないだろう。

というわけで、オールロード・クワトロは01年の春にもリリースされる。右ハンドルで……。パワーユニットは、250psを発生する2・7V6のみで、非常にすぐれた2・5V6TDI（180ps）は残念ながら、ディーゼルという理由だけで当面輸入されることはない。

また、本国ではトランスミッションが、6速マニュアルまたは5速デイトロニックを選択することが可能だが、日本仕様は当然5速デイトロニックのみとなる。

価格は、アウディの通例通り、一部下級車種を除き高価な価格設定だ。たとえばツインターボを装着するこの車高の高いワゴンは、700



すでに右ハンドルとなっている。日本仕様は完成しているように見えるが、発売は年明けか。



リアビューはバンパーが樹脂製となる以外の変更はほとんどない。地味なSUVがどこまで人気をとれるか？

ひと足先にヨーロッパで発表されたアウディ・オールロード。アルミボディのオフローダー

